

施策番号	0603		
施策名	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上		
概要	文化芸術環境の向上を図るため、国内外の芸術家や市民の交流促進、情報ネットワーク整備と情報発信、拠点施設の機能充実や施設運営の専門家の人材確保・育成を図る。		
担当局・部室	文化市民局・文化芸術都市推進室	共管局・部室	
上位政策	6 文化		
施策に関する主な分野別計画等	京都文化芸術都市創生計画, 京都文化芸術プログラム2020		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	25年度	26年度	27年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト	
1 ホール等の入場者数(人)	a	b	629,046	639,724	640,765	99.8%	b	1.00	
2 京都芸術センターHPのアクセス件数(件)	a	a	180,655	251,566	180,655	139.3%	a	1.00	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	27年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも書えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである。	158	272	89	22	8	549	a	
	28.8%	49.5%	16.2%	4.0%	1.5%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
市民生活実感調査総合評価							a	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている					26年度	A
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	a		
(重み付けの理由) 情報ネットワークや施設的环境整備といった客観的な数値での把握に適した施策であるため、客観指標を重視する。						25年度	A
(原因分析) 【客観指標】●ホール等の入場者数については、目標値には少し届かず、目標を達成できなかったが、25年度の台風の影響により減った入場者数を持ち直し、b→b評価と安定している。 ●芸術センターHPへのアクセス件数については、平成25年1月に実施したHPの全面リニューアルの効果の継続や、SNSからの利用の増加などにより、前年度と比較すると大幅に増加しており、3年連続a評価と高い評価で安定している。 【市民の実感】伝統文化の継承や芸術系大学の集積による文化芸術環境の良さという京都の強みが反映された結果、前年度に引き続きa評価と高い評価で安定している。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		27年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		26年度 決算額	27年度 予算額		
1	京都市久世ふれあいセンター	23,666	24,533	良い	文化市民局
2	京都市美術館	289,058	343,337	悪い	文化市民局
3	京都市動物園	572,753	656,132	良い	文化市民局
4	元離宮二条城	676,538	731,717	良い	文化市民局
5	美術館基金積立金	20,304	330	—	文化市民局
6	京都芸術センター	147,291	148,302	—	文化市民局
7	京都コンサートホール	858,050	839,651	—	文化市民局
8	ロームシアター京都(京都会館)	74,968	141,128	—	文化市民局
9	京都市円山公園音楽堂	7,668	7,947	—	文化市民局
10	京都市文化会館	362,827	364,179	—	文化市民局
11	ロームシアター京都(京都会館)オープニング事業	—	236,860	—	文化市民局
12	東アジア文化都市(仮称)の開催準備	—	5,700	—	文化市民局
13	京都市美術館再整備事業	128,739	238,856	—	文化市民局
14	新「京都市動物園構想」の推進	960,400	751,694	—	文化市民局
15					
16					
17					
18					
19					
20					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- 各文化施設において、割引制度の実施等によりホール利用の促進を図る。
- 京都芸術センターについては、広報・宣伝活動を強化し施設の普及に努める。
- 集客・国際観光拠点としての活性化に取り組む岡崎地域での京都会館の再整備を進めるとともに、京都市美術館再整備も再整備に着手するなど、世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上を図る。
- 京都市動物園については、引き続き、新「京都市動物園構想」に基づく整備を実施する。

施策名	0603	世界的な交流を視野に入れた文化芸術環境の向上
-----	------	------------------------

指標名	ホール等の入場者数（人）
-----	--------------

担当課	文化芸術企画課	連絡先	366-0033
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

コンサートホール，京都会館，文化会館の入場者数

2 指標の意味

市民が身近な場で文化芸術に親しんでいることを示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	25年度	26年度		数値	根拠	達成度
数値	629,046	639,724	10,678人増加	640,765	過去3年間(平成23～25年度)の最高値(平成24年度)	99.8%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値					

備考	H23	575,388人 (全体958,379人)
	H24	640,765人
	H25	629,046人

5 評価基準

最新の数値が，過去3年間の
a：最高値以上
b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

6 基準説明

平成24年度から再整備のために京都会館を閉館しているため，過去3年間の実績から京都会館の来場者数を除いた数値をもとに，基準を設定した。
最高値：640,765（平成24年度）
平均値：615,066
最低値：575,388（平成23年度）

7 評価結果

25	26	27
a	b	b

指標名	京都芸術センターHPのアクセス件数（件）
-----	----------------------

担当課	文化芸術企画課	連絡先	366-0033
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明

京都芸術センターHPのアクセス件数

2 指標の意味

幅広い市民が文化芸術に親しむ場である京都芸術センターの普及状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	25年度	26年度		数値	根拠	達成度
数値	180,655	251,566	70,911件増	180,655	過去3年間(23～25年度)の最高値(平成25年度)	139.3%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値					

備考	H23	76,102件
	H24	129,608件
	H25	180,655件
※当該HPは平成25年1月全面リニューアル		

5 評価基準

最新の数値が，過去3年間の
a：最高値以上
b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上
c：上中間値未満～平均値以上
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上
e：下中間値未満

6 基準説明

アクセス数は毎年変動するものであり，一定安定的な数字と比較する必要があるので，過去3年間の数値をもとに，基準を設定した。
最高値：180,655（平成25年度）
平均値：128,788
最低値：76,102（平成23年度）

7 評価結果

25	26	27
a	a	a